

和なごみ

2012年12月発行
冬季号
Vol.9

— CONTENTS —

特集	判田校区文化祭に参加しました	P1
衛藤病院	第5回地域連携研修会が 開催されました	P2
	地域の方々へ認知症について 話をしました	P3
えとう内科病院	地域の方々に健康講座 ～判田公民館で行われる 地域行事に参加して～	P4
親和園	地域に根ざした活動 ～職場体験学習～	P5

バラ

日出の大神ファームで秋のバラが見頃との情報があり、10月28日写真を撮りに出掛けました。多種類のバラが咲き揃って良い香りがたちこめていました。

このバラの名前は「チンチン」です。珍妙な名前と思いましたが、フランス語やイタリア語で「乾杯」という意味です。フランス作出のバラで鮮やかな朱色が目立ちました。

撮影者：えとう内科病院
名誉院長 宮 茂



判田校区文化祭に

参加しました



11月3日の土曜日、判田校区の文化祭に『医療法人 親和会』として、グループ施設の『特別養護老人ホーム 寿志の里』とともに、参加いたしました。

内容は、健康相談コーナー、筋力測定コーナー（寿志の里）のブースの開設と、模擬店の出店、そして法人利用者の方の手作りの作品展示を行いました。

当日は気温は低めでしたが、秋らしい良い天気にも恵まれ、文化祭には多くの来場者が訪れていました。当法人の健康相談コーナーにも100名を超える方に立ち寄っていただき、また模擬店のフランクフルトも用意していた500本が完売するなど、筋力測定コーナーのブースとともに、盛況のうちに終了することができました。



【筋力測定コーナー】



【宮 茂 名誉院長の健康相談コーナー】



【利用者の方の手作り作品展示】



【模擬店～フランクフルトの販売】

衛藤病院

第5回

地域連携研修会が開催されました

テーマ：「どうする？地域連携」

日 時：平成 24 年 9 月 14 日（金） 18：30～20：15
場 所：特別養護老人ホーム 寿志の里

- 1) 「地域連携機能について」 20 分
介護老人保健施設 親和園 事務部長 佐藤 政美
- 2) 「今後の連携のために」 60 分
衛藤病院 相談員 松本 憲治
親和園 相談員 林 洋子
えとう内科病院 相談員 水野 佳子
寿志の里 相談員 渡邊 孝恵
- 3) 「意見交換会」 20 分

今以上に地域連携を行っていくうえで、まずは当グループの機能を知っていただくことを目的とし「どうする？地域連携」というテーマで地域連携研修会を開催いたしました。

参加者数は計97名にのぼり、医療機関や施設などから多岐にわたってご参加いただき職種の垣根を越えた研修会となりました。

また、大嶋医院・大嶋和海院長先生やわかば台クリニック・山内千代院長先生にもお越しいただき、貴重なご意見を伺うことができました。

今回の研修会を通して、より良く連携を取っていくにはどのような事が必要なのか、地域施設の方々が望まれていることは何かを伺うことができました。



大嶋和海先生



研修会の様子



山内千代先生

地域の方々へ認知症について話をしました

へつぎことぶきだいがく

第3回「戸次寿大学」学習会

9月27日、大南公民館にて第3回「戸次寿大学」学習会が行われ、そこに当院院長衛藤龍が講師として参加しました。

演題は「認知症の正しい理解～認知症高齢者を正しく支えるために～」で認知症についての病状説明から接し方などについて約1時間の講演を行いました。

参加された皆様も積極的に質問されていました。今後も“認知症”について理解を深めるためのお手伝いをしていきたいと思えます。



衛藤龍院長



学習会の様子

平成24年度 第2回大分市認知症家族介護講座



講座の様子

10月27日、社会福祉法人三愛会そうだ藤の森主催「大分市認知症家族介護講座」に院長衛藤龍が講師として参加し“認知症にみられる症状”や“認知症の方の接し方”などについて話をしました。

参加されたご家族からは「話を聞いて普段の接し方を振り返って考えられた。」といった感想を聞くことができました。

今後も地域の皆様のお役に立てるような活動をしていきたいと思えます。

えとう内科病院

地域の方々に健康講座

～判田公民館で行われる地域行事に参加して～

7月26日「^{ほんぐう}本宮大学」が開催されました。

当院の深見徹二郎地域支援部長が講師として参加し、『肺の病気のお話』と題して講演いたしました。

呼吸と肺の仕組みや、喫煙により肺がどうなるのか、喫煙の恐ろしさなどを詳しく話し、参加された方々は興味深く聞いていました。

講演の最後には、指の血流から簡易的に血液中の酸素濃度を調べることでできる検査を皆様に体験して頂きました。参加された方の中には過去に少しでも喫煙歴のある方もおり、検査結果に安心した様子でした。



深見徹二郎地域支援部長



9月27日「地域で健康づくり研修会」が開催されました。

保健師による健康チェックや、判田校区の健康推進員・食生活改善推進員の方々による塩分を控えめに作った料理の試食などがありました。

当院からは松永研一院長が講師として参加し、『意外と知らないカラダに潜む危険』と題して講演いたしました。

肥満が引き起こす病気や、なぜメタボ防止が必要なのか、生活習慣病の予防などの説明があり、参加された多くの方々がご自身やご家族の健康管理の必要性を感じられたようです。ご自身の標準体重を知り、日頃から体重の増減には注意しましょう。



松永研一院長



● 知っていますか？ 一日の塩分摂取量

- 病気の予防の為に1日男性は9g未満、女性は7.5g未満が目標です。高血圧やその他の病気がある人は6g未満です。
- (小さじ山盛り1杯で10g)



塩分を控えめに、
バランスの良い食事を心がけましょう！

1日30品目を目標に！



野菜料理の試食

今後も地域行事を通して、地域の皆様の健康づくりのお役に立つことができればと思います。

介護老人保健施設 **親和園**

地域に根ざした活動

～職場体験学習～

親和園では毎年、同じ地域にある判田中学校の2年生が、働くことの意義や、仕事の厳しさを学ぶため、職場体験学習として来園されています。

今年度は4名の中学生が9月5日から6日の2日間、入所棟と通所リハビリ（デイケア）に分かれ、実際の介護の現場を体験し、学ばれていきました。



左から波多野さん、川口さん、宮脇さん、工藤さん

慣れない作業に悪戦苦闘！

朝10時から活動に入り、まずは利用者の皆様とのコミュニケーションを図ることからスタート！・・・なのですが、なかなかうまくいきません。何を話せばいいのやら？という感じで中学生が困っていたところ、職員がうまく間に入ることで徐々にコミュニケーションが図れるようになり、利用者の方と笑顔で一緒に壁面飾りを作成していました。

また、当日はハンドマッサージのボランティアの方々も来園されていたので、一緒に手ほどこきを受けながらハンドマッサージをしていましたが、手に拘縮がある方へのマッサージに苦勞しているようでした。それでも、マッサージが終わったときに利用者の方より「ありがとう」と声をかけられたときには、ぱっと表情が明るくなり、嬉しそうに笑みがこぼれていました。



職員と一緒にシーツ交換！

その後は入浴のお手伝いや、食事の配膳・下膳、環境整備などの活動をしてもらい、中学生にとってはあっという間に時間が過ぎていったようでした。

普段見慣れない中学生が来園しているせいか、利用者の方々も興味津々な様子でやさしく見守られていました。

利用者の方々からの声

“可愛らしいなあ～。話しよったらあっという間に1日が過ぎた。”
“孫と同じくらいで、とても可愛い。ちょっと緊張しちよったな。”
“一緒に色々なことをして、若い元気をもらった。”

その他にも様々な声が上がっていましたが、利用者の方々は終始口を揃えて『可愛いなあ～』と声を上げていました。

レクリエーションで体操やゲームを行った際には、『いつもより楽しかった!』といった声も上がり、『次はいつ来るん?』と聞かれた職員が、また来年になりますと答えると、『じゃあ元気でおらんとなあ!』と笑顔で答える利用者の方が印象的でした。



利用者の方と楽しそうに会話!

今後の進路の参考に

2日間と限られた時間での職場体験学習ですが、働くことの厳しさや喜びを感じることができたのではないかと思います。

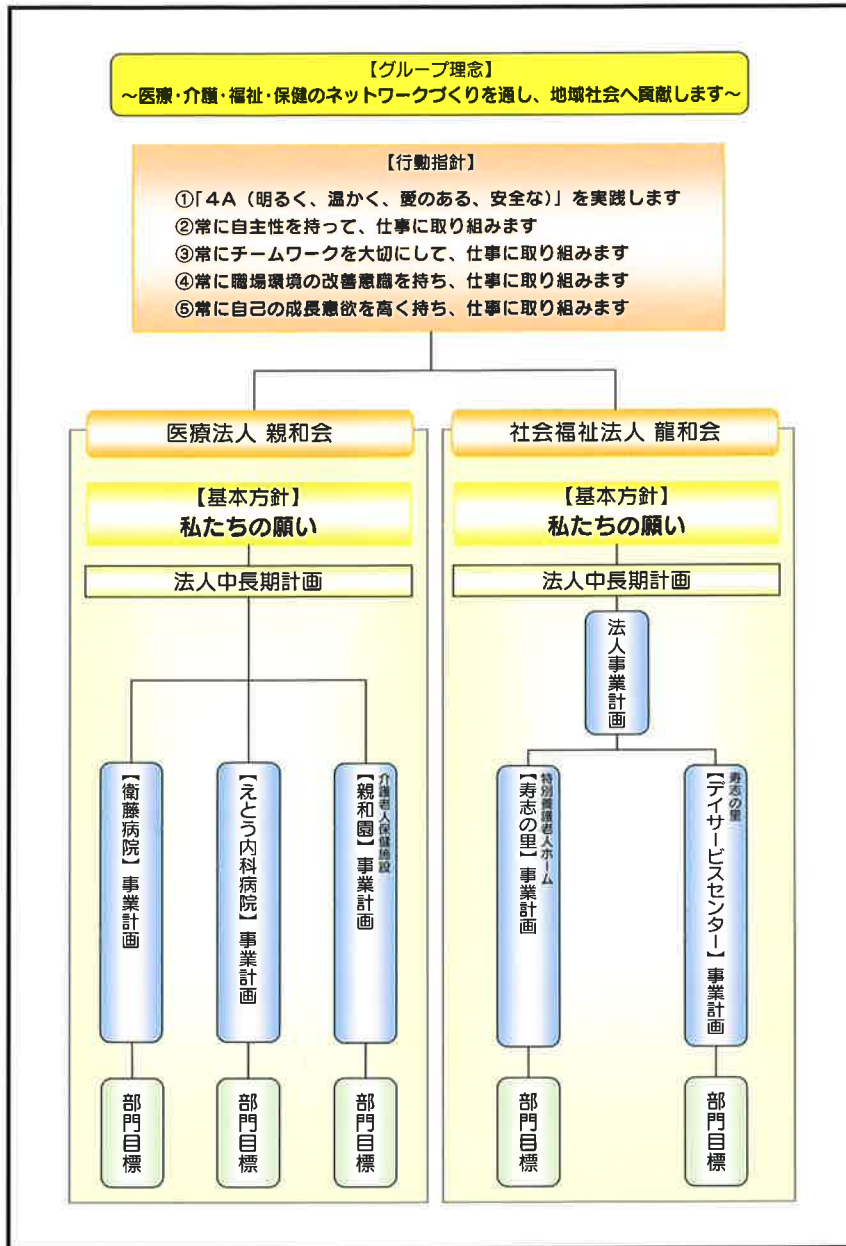
最後に職場体験を終えた中学生の感想を、一部ですがご紹介します。

- 親和園での仕事はとても大変そうだなと思いました。でも、みんな笑顔でした。お年寄りも嬉しそうでした。人の役に立つ仕事はいいなと思いました。
- 緊張していた私にお年寄りの方や職員さん達に優しく話して頂いたので、とても嬉しかったです。
- おばあちゃん達を手伝ってあげたら『ありがとう』と言ってくれたので楽しかったです。
- 小学生の時に何度かこの親和園に来させてもらいました。その時とはまた違った体験になりました。おばあちゃん達とジグソーパズルをしたのは本当にとっても楽しかったです。

今回の職場体験学習で、我々職員も初々しい中学生と一緒に活動することにより、初心に帰り自分自身を見つめ直す良いきっかけとなりました。

近い将来立派な社会人となり、一緒に働くことができるよう願っています。

〈グループ方針体系図〉



All Rights Reserved, Copyright (C) 親和会グループ

案内図



グループ施設

衛藤病院

大分市上判田 3433 番地
TEL 097-597-0093

グループホーム

◆ふかまち ◆くりやた ◆しもばる

えとう内科病院

大分市中判田 1428 番地の 1
TEL 097-597-6150

介護老人保健施設 親和園

大分市中判田 1428 番地の 1
TEL 097-597-3635

（はんだ介護保険支援センター）
TEL 097-597-0190

（はんだヘルパーステーション）
TEL 097-597-8976

特別養護老人ホーム 寿志の里

大分市大字中判田 1342 番地の 3
TEL 097-548-8201